

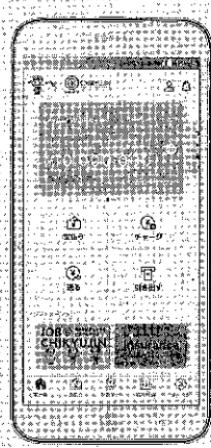
3PLATZ

# スマホ決済アプリ投入 在日外国人向け新生銀Gと業務提携

3PLATZ（東京都中央区、神谷和秀社長、03・6222・8365）は、新生銀行グループと業務提携した。早ければ9月末にも、同社グループの技術基盤を活用した在日外国人向けスマートフォン決済アプリ「チョイサン」を投入する。在日外国人が銀行口座をつくりづらい状況に着目し、アプリでスマホ決済や送金などを手軽に利用できるようにする。決済などの手数料収入で収益化する。2025年に60万人の利用を目指す。

新生銀は傘下のアプ（アブリ）を中心に、金融・決済ラス（大阪市浪速区）事業への参入企業向け

に、アプリなどの基本機能を備えた技術基盤「BANKIT」の外部提供を始めた。チョイサンが実用化の1歩目になる。



プリペイドカードなどの機能を備える

M)で出金するなど、日常の資金需要をまかなえる。海外への送金機能も今後加える予定で、外国人の母国へ仕送り手段として活用してもらう。将来は与信機能を備える計画。

バーチャルプリペイドカードを発行し、店舗とオンラインで決済できる。利用者間で送金し、セブン銀行の現金自動預払機（ATM）を基に信用状況をスコア化し、高スコアには優遇措置を設ける。

神谷氏はイオンクレジットサービス社長を務め、東南アジアのクレジットカード事業を開拓した。19年に3PLATZを設立し、約293万人（19年末時点）いる在日外国人向けの金融サービスが不十分とみて、チョイサンを開発してきた。